

もちろん、痛いことをすることは良くないことだと、その都度、伝えて
いままあか、痛いことをしてしまた子どもの気持ち、痛いことをさ
れた子どもの気持ち、なぜ そうなつたのか、お互いの気持ちを
大切にしながら、保育をしたいと思つています。
最近はずとも同士の関わりも増え、少いあつてはあつたあか、
玩具をめぐつたトラブルも見られるようになってきました。
これも成長だと促えて見守り、保育者か出しゃはり過ぎな
いように子ども同士か関わる経験をたくさんしてほいと
思つています。

素敵な一年をお迎えください。